

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	もりのね		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和7年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和7年 12月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 17日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・定期的に心理士に支援を見ていただき助言してもらい支援の向上を図っています。	・心理士の支援日を事前に保護者にお伝えし相談したいことを聞き、お返しをしています。	・心理士にいただいた助言を振り返り日々の療育に活かしていきます。
2	・年3回、保護者向けの勉強会を開催しています。	・保護者のニーズを保護者勉強会に取り入れるようしています。	・保護者が継続的に保護者勉強会に参加されるように信頼関係を築いていきます。
3	・個々の発達段階や状況に応じた支援方法を職員間で常に話し合っています。	・職員間で支援の振り返りを可能な限りしています。	・話し合いのできる時間確保をしていくために仕事内容の効率化を図ってまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ミーティングや振り返りの時間確保が難しいです。	・送迎場所が広範囲な為、送迎に時間がかかることが大きいです。	・仕事の効率化。
2	・職員育成の時間確保が難しいです。	・送迎場所が広範囲な為、送迎に時間がかかることが大きいです。	・仕事の効率化。
3	・事務関係をする時間確保が難しいです。	・送迎場所が広範囲な為、送迎に時間がかかることが大きいです。	・仕事の効率化。